

6 月 12 日 (金) 口演会場

09:35 ~ 10:20 スポンサーセミナー 2

座長：山唄 達也 (東京大学医学部耳鼻咽喉科学教室)

共催：日本光電東京(株)

SS2) 表情拮抗筋と病的共同運動—表面 EMG の解析

栢森 良二 (帝京平成大学健康メディカル学部教授/帝京大学医学部客員教授)

10:30 ~ 11:10 一般演題 第 7 群 統計

座長：青柳 優 (山形県立保健医療大学)

阪上 雅史 (兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室)

25) 当科における末梢性顔面神経麻痺患者の予後評価と治療成績

末田 尚之 (福岡大学医学部耳鼻咽喉科学教室)

26) 過去 20 年間における Hunt 症候群の発症動向

古田 康 (手稲溪仁会病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

27) Hunt 症候群におけるめまいと前庭神経障害の検討

高橋 美香 (徳島大学耳鼻咽喉科)

28) 重症度に応じた Bell 麻痺の実践的薬物治療

勝見 さち代 (名古屋市立大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)

11:10 ~ 12:10 パネルディスカッション 1 顔面神経鞘腫のマネジメント

座長：本郷 一博 (信州大学医学部脳神経外科)

PD1-1) 顔面神経を温存した手術の成績

河野 道宏 (東京医科大学脳神経外科)

PD1-2) 側頭骨内腫瘍

近藤 健二 (東京大学医学部附属病院耳鼻咽喉科)

PD1-3) 耳下腺内腫瘍

岩井 大 (関西医科大学滝井病院耳鼻咽喉科)

PD1-4) 顔面神経鞘腫に対するガンマナイフ治療

岩井 謙育 (大阪市立総合医療センター脳神経外科)

12:20 ~ 13:20 ランチョンセミナー 2

座長：野倉 一也 (藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院神経内科)

共催：グラクソ・スミスクライン(株)

LS2) 顔面領域のジストニアに対するボツリヌス治療

坂本 崇 (国立精神・神経医療研究センター病院神経内科)

13:20 ~ 14:20 パネルディスカッション 2 顔面神経麻痺の評価法：40 点法の見直しは必要か？

座長：村上 信五（名古屋市立大学耳鼻神経感覚医学教室）

PD2-1) 40 点法の利点 / 欠点に基づいた修正案をみんなで提案しよう！

濱田 昌史（東海大学医学部耳鼻咽喉科）

PD2-2) パンドラの箱を開けてしまった立場から

松代 直樹（大阪警察病院耳鼻咽喉科）

PD2-3) 形成外科医の立場から

田中 一郎（東京歯科大学市川総合病院形成外科）

PD2-4) 40 点法と病的共同運動評価－リハビリテーションの立場から－

森嶋 直人（豊橋市民病院リハビリテーションセンター）

14:20 ~ 15:10 一般演題 第 8 群 評価

座長：福田 諭（北海道大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

土井 勝美（近畿大学医学部耳鼻咽喉科）

29) 顔面神経麻痺の各評価法における眼周囲評価項目の妥当性の検討

権太 浩一（帝京大学医学部形成・口腔顎顔面外科）

30) 顔面神経麻痺後遺症のスコア評価

飴矢 美里（愛媛大学医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

31) 乳幼児における顔面神経麻痺の程度評価に関する問題点

～『トリアージ 10 点法』の有用性～

松代 直樹（大阪けいさつ病院耳鼻咽喉科顔面神経・難聴センター）

32) 顔面神経重度麻痺患者における FaCE Scale の推移

井河 怜子（大阪警察病院耳鼻咽喉科顔面神経・難聴センター）

33) 末梢性顔面神経麻痺発症早期の顔面神経麻痺スコアの推移と予後との関連

木村 幸弘（福井大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科 / 真生会富山病院）

15:10 ~ 16:10 一般演題 第 9 群 リハビリテーション

座長：武田 憲昭（徳島大学医学部耳鼻咽喉科学教室）

増田 豊（東京クリニック ペインクリニック内科）

34) ボツリヌス毒素・ミラーバイオフィードバック併用療法の治療開始時期による効果の検討

東 貴弘（徳島大学医学部耳鼻咽喉科）

35) 異なるプログラムによる顔面神経麻痺に対するリハビリテーションの効果 -FaCE scale による比較-

森嶋 直人（豊橋市民病院リハビリテーションセンター）

- 36) リハビリテーションによる病的共同運動悪化抑制に関する検討
藤原 圭志 (北海道大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野)
- 37) 重度顔面神経麻痺患者に対する鍼治療の効果 -FaCE scale を用いて -
粕谷 大智 (東京大学医学部附属病院リハビリテーション部鍼灸部門)
- 38) 積分筋電図を用いた顔面神経麻痺後遺障害に対するボツリヌストキシン療法の治療効果判定
小田桐 恭子 (東海大学耳鼻咽喉科)
- 39) 当科における A 型ボツリヌス毒素製剤使用状況について
細見 慶和 (神戸労災病院耳鼻咽喉科)

16:10 ~ 16:50 一般演題 第 10 群 手術 2

座長：大島 猛史 (日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野)
朝戸 裕貴 (獨協医科大学形成外科・美容外科)

- 40) 顔面神経麻痺の病的共同運動に対する外科的手術
内田 真哉 (京都第 2 赤十字病院耳鼻咽喉科・気管食道外科)
- 41) 口腔内切開による Lengthening Temporalis Myoplasty での顔面神経麻痺動的再建術
林 礼人 (順天堂大学医学部形成外科)
- 42) 陳旧性顔面神経麻痺に対する遊離筋肉移植術における、運動神経としての咬筋神経の有用性と問題点の検討
田中 一郎 (東京歯科大学市川総合病院形成外科)
- 43) 非回復性麻痺における上眼瞼下垂に対する excision suspension 法の検討
浅井 笑子 (福島県立医科大学形成外科学講座)

16:50 ~ 16:55 閉会の辞

会長：山唄 達也 (東京大学医学部耳鼻咽喉科学教室)

6 月 12 日 (金) ポスター会場

08:30 ~ 09:30 ポスター 1 腫瘍・統計

座長：石川 和夫 (秋田大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座)

猪原 秀典 (大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学)

P1-01) 顔面神経減荷術後 6 年で診断された顔面神経鞘腫の 1 例

佐々木 亮 (弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科学講座)

P1-02) 当院で経験した顔面神経鞘腫の検討

高橋 一広 (東京警察病院)

P1-03) 難聴を主訴とした側頭骨内顔面神経鞘腫

伊東 明子 (東京都立多摩総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

P1-04) Hunt 症候群と鑑別を要した内耳道限局聴神経腫瘍

松浦 真理 (北海道大学病院)

P1-05) 顔面神経鞘腫摘出後に迷路部からの神経再建を刺激装置で直接確認した症例

山田 武千代 (福井大学医学部耳鼻咽喉科)

P1-06) 手術加療をおこなった顔面神経鞘腫の検討

齋藤 和也 (近畿大学耳鼻咽喉科)

P1-07) 当科におけるベル麻痺・ハント症候群の検討

小川 慶 (公立昭和病院)

P1-08) 当科における小児の末梢性顔面神経麻痺の検討

星 雄二郎 (竹田総合病院耳鼻咽喉科)

P1-09) 当科におけるベル麻痺及びハント症候群症例について

高井 禎成 (地域医療振興協会練馬光が丘病院)

08:30 ~ 09:30 ポスター 2 手術・評価

座長：橋本 省 (国立病院機構仙台医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

河田 了 (大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

P2-01) 顔面神経麻痺の神経再建術における咬筋神経の有用性と問題点の検討

田中 一郎 (東京歯科大学市川総合病院形成外科)

P2-02) 閉瞼不全症状の増悪を防ぐために皮膚切除量・重瞼幅を左右で変える上眼瞼形成術

本間 勉 (東京医科歯科大学大学院形成・再建外科学分野)

P2-03) 遊離広背筋肉移植による笑いの動的再建術後に残った下口唇変形に対する筋膜移植による半動的再建術の有用性

渡辺 頼勝 (東京警察病院形成外科・美容外科)

- P2-04) 頬部拘縮を伴う顔面神経不全麻痺に対する真皮脂肪移植を用いた再建術について
清水 史明 (大分大学医学部附属病院形成外科)
- P2-05) 顔面交差型神経移行術による陳旧性三叉神経障害の再建
斎藤 隆文 (東京大学形成外科)
- P2-06) 『トリアージ 10 点法』と Electroneurography(ENoG) の関係
～ベル麻痺に関して～
松代 直樹 (大阪けいさつ病院耳鼻咽喉科顔面神経・難聴センター)
- P2-07) FaCE Scale と麻痺スコアの関係について
立花 慶太 (大阪労災病院中央リハビリテーション部)
- P2-08) 先天性下口唇麻痺の筋電図所見について (第 2 報)
馬場 信太郎 (東京都立小児総合医療センター耳鼻咽喉科
/ 東京大学耳鼻咽喉科)
- P2-09) 正中法 ENoG 値と病的共同運動の関係 - Sunnybrook 法での検討 -
仲野 春樹 (大阪医科大学総合医学講座リハビリテーション医学教室)
- P2-10) 正中法 Electroneurography (ENoG) の予後推定基準の再検討
和田 晋一 (大阪医科大学中央検査部)

08:30 ~ 09:30 ポスター 3 症例

座長：欠畑 誠治 (山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座)
小川 郁 (慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科学教室)

- P3-01) 両側同時性 zoster sine herpete 例
安齋 崇 (順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学教室)
- P3-02) 顔面神経麻痺をきたした悪性外耳道炎の 1 例
本多 伸光 (愛媛県立中央病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
- P3-03) 完全型 Heerfordt 症候群の 1 例
木村 隆幸 (近畿大学耳鼻咽喉科)
- P3-04) 頸神経叢を用いた顔面神経再建の 2 例
野村 務 (亀田総合病院耳鼻咽喉科)
- P3-05) 先天性顔面神経麻痺患児に認められる患側の弱視
岩村 均 (東京大学耳鼻咽喉科)
- P3-06) 外傷性両側性顔面神経麻痺の 2 症例
安原 一夫 (東京大学医学部耳鼻咽喉科)
- P3-07) 顔面神経麻痺をきたした慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチー症例
内藤 理恵 (東京都立神経病院神経耳科)

P3-08) 顔面神経麻痺を伴った ANCA 関連中耳炎の一例

梶原 啓 (宮崎大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科)

P3-09) 髄膜癌腫症に伴う顔面神経麻痺の 1 例

松本 宗一 (高知大学医学部耳鼻咽喉科)